

(社) 日本動物学会中国四国支部平成 23 年度総会・議事録

平成 24 年 5 月 13 日(日)

島根大学教養講義室棟2号館 401 教室

○ 議長選出

尾崎浩一氏が選出された。

○ 大会準備委員長挨拶

猪原節之介氏から挨拶があった。

○ 支部長挨拶

高橋純夫支部長から挨拶があった。

○ 若手研究者優秀発表賞の表彰

猪原節之介大会準備委員長による選考経過の説明の後、高橋純夫支部長より 2 名の受賞者に賞状が授与された。受賞者と演題は以下の通りであった（敬称、共著者略）。

● 木幡衣恵（岡山大・院・自然科学：博士前期課程 1 年）

「羽の微細構造における雌雄差形成機構」

● 越智拓海（岡山大・院・自然科学：博士前期課程 2 年）

「雄の性機能を制御する脊髄ガストリン放出ペプチド系と間脳オキシトシン系との機能連関」

○ 報告事項

1. 理事・評議員報告

高橋純夫支部長（理事）より理事選挙と第 1 回理事会（平成 24 年 2 月 18 日開催）について報告があった。理事選挙については、尾崎浩一会员と富岡憲治会員が理事に選出されたこと、尾崎浩一会员が次期支部長となることが報告され、今後の会長選挙等の日程についての説明があった。また、第 1 回理事会については、公益法人化に向けた定款細則、支部規定、支部活動費についての説明があった。

2. 庶務幹事報告

竹内栄庶務幹事より平成 24 年度（上半期）支部役員、支部会員数、および平成 23 年度事業の後援・協賛について報告があった。平成 24 年 5 月 7 日現在の支部会員数は 296 名（前年度比 20 名増）であった。また、平成 23 年度は山口大学理学部サイエンスワールド 2011（平成 23 年 10 月）の後援を行ったとの報告があった。

3. 会計幹事報告

森下文浩会計幹事より平成 23 年度会計報告があった。

4. 会計監査報告

花田秀樹会計監査より適正な会計処理が行われていることを確認したとの報告があり、平成 22 年度決算は了承された。

5. 県委員・企画委員報告

竹内栄庶務幹事より 4 件の活動報告があった。広島県例会（平成 23 年 3 月）、愛媛県例会（平成 23 年 12 月）、土佐生物学会 2011 年度例会（平成 23 年 12 月）、山口大学理学部サイエンスワールド 2011（平成 23 年 10 月）を実施した。

## ○ 審議事項

### 1. 次年度支部大会開催予定地について

平成 25 年の支部大会を徳島県で開催することが竹内栄庶務幹事より提案され、承認された。

### 2. 本年度支部予算について

平成 24 年度支部会計予算について、森下文浩会計幹事より平成 24 年 1 月 1 日～6 月 30 日の支出計画案が提出され、原案通り承認された。また、7 月 1 日以降の予算案については、公益法人化に伴ったシステムの変更で不確定な要因が多くあることから、次年度の総会で、次年度予算案とともに承認を得ることにしたい旨説明があり、承認された。

## ○ 次年度支部大会開催県委員挨拶

真壁 和裕徳島県委員より挨拶があり、平成 25 年度の支部大会は徳島大学にて開催する予定である旨の報告があった。